

進めています!自己改革



私たちは、平成28年度から農家・組合員や地域の方々の豊かな暮らしを支えるため、「**農業者の所得増大**」「**農業生産の拡大**」「**地域の活性化**」の3つの目標を掲げ、具体的な目標値や行動計画を設定して、自己改革に取り組んでいます。

令和4年度においても、組合員・地域住民の声に基づく自己改革を実践し、農業協同組合の使命である農業所得の向上や地域農業の振興、さらには、地域に根ざした協同組合として「食」と「農」を通じた地域貢献活動に取り組んでいきます。

JAからつが取り組んでいる自己改革の一部を紹介します。

地域の農業の魅力をJA・組織活動を通じて、 食と農の大切さを次世代につなぐ運動



JAからつでは、「食と農を基軸とした活動」「豊かな暮らしと地域を築く活動」「環境を保全する活動」「組織を強化する活動」についてJA・組織での共通の認識を持ち、次世代につなげるための運動を展開し、食・農・地域の活性化に取り組んでいます。

女性部による「あぐり親子スクール」、「うまかキッチン」の実施、青年部による「コスモス・菜の花播種」等の環境整備活動、また、地元ケーブルテレビを利用した「ひまわり播種」、「玉ねぎ栽培」、そして「管内小学校へのちやぐりん誌寄贈」を通じて、「地域の農業の魅力」を「地産地消」として発信し、地域の農業を次世代につなげるための運動を展開しています。